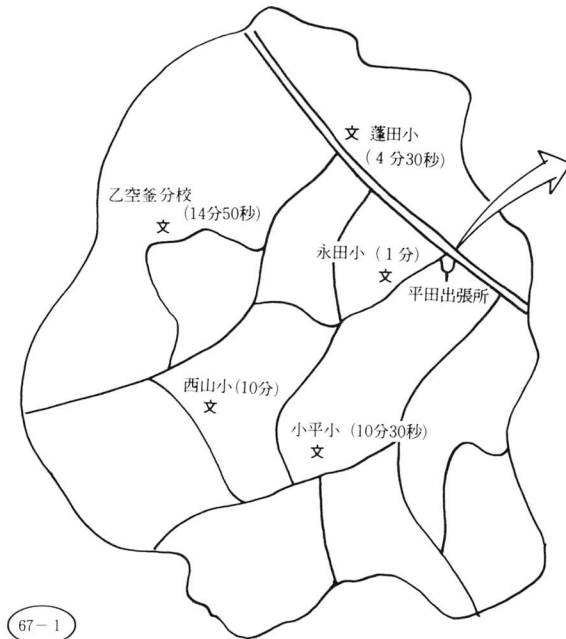


② 早く消すためのくふう



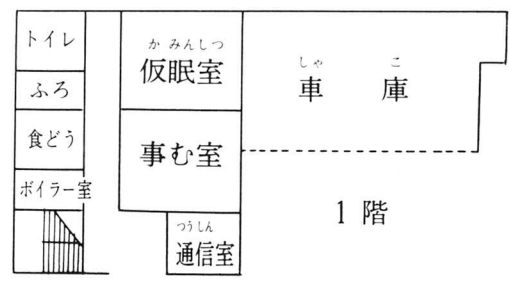
67-1

● () の中は、平田出張所からの時間



67-2

石川消防署平田出張所



通信室

仮眠室

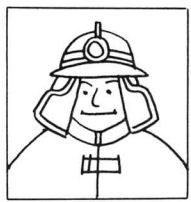
消防自動車



● 電話や無線がある部屋で火事の連らくを受けたり、出動の指令を出したりします。消防署の心ぞう部です。

● 消防士は、昼も夜もこうたいで仕事をしているので、当番の時は、この部屋でねとまりをします。

● 平田出張所には、13人の署員がいます。また、ポンプ自動車・救急車・広報車・小型動力ポンプが、一台ずつあります。



私たちは、2つの班に分かれてつとめています。朝の8時から次の日の朝の8時まで仕事をするので、次の班とこうたいします。もし、火事がおきた時には、連らくがきてから、1分ぐらいで出動することができます。火事の連らくが入ると、村役場・石川けいさつ署・東北電力などに連らくをし、協力してもらいます。また、私たちは、火事をふせぐために、学校や病院をけんさしたり、風が強い時に注意をよびかけたり、きけん物のある所をかくにんをしたりしています。火事にそなえてのくんれんは、毎日かかさず行っています。